

# 2026 年度 専任職員中途採用 求める人材像とキャリアイメージ

本資料は、今回の採用において本学が大切にしている考え方や、入職後に期待する成長の方向性を、応募者の皆様に知っていただくためのものです。以下に記載する経験・能力をすべて応募時点で備えていることを求めるものではありません。これまでの経験に加え、今後の成長可能性も含めて総合的に選考します。

## 1. 今回の採用について

本学の事務局運営を中長期的に担う職員を募集します。2027 年 2 月頃の入職を目指し、入職当初は総務部でキャンパス管理業務を中心に担当していただきます。将来的には、本人の適性・実績および組織の状況を踏まえ、総務部に限らず事務局内の他部署も含めて、業務責任者やマネジメントを担うことを期待しています。施設・管財の経験は歓迎しますが必須ではなく、これまでの実務経験や学ぶ力を幅広く評価します。

## 2. 求める人材像

- ・一定の社会人経験を有し、自律的に業務を進め、責任をもって仕事を完遂できる人
- ・教職員、学生、委託業者等、立場の異なる関係者と協働できる人
- ・担当業務に閉じず、自ら課題を発見し、改善・仕組み化に積極的に取り組める人
- ・組織全体の視点を持ち、将来的に人・業務・予算のマネジメントを担う意欲のある人
- ・本学の建学の精神・教育理念を理解し、その働きに共感して協働できる人

## 3. 選考で確認する主なポイント

| 項目      | 選考で確認するポイント                        |
|---------|------------------------------------|
| 信仰基準・理念 | 本学の信仰基準、建学の精神、教育理念への理解・同意・共感       |
| 実務経験・成果 | これまで担った職務の範囲・責任・成果と、本学で活かせる経験      |
| 行動特性    | 自律性、調整・交渉力、課題発見・問題解決への取り組み         |
| 管理能力    | 進捗、予算、委託先、チーム等を管理した経験、または今後担える素地   |
| 将来性     | 新しい業務を学ぶ力、視野の広さ、将来的にマネジメントを担う意欲・適性 |
| 組織適応    | 小規模組織で役割を限定せず、周囲と柔軟に協働できるか         |

## 4. 想定する職務とキャリアイメージ

| 段階      | 想定する主な役割                                                              | 期待する状態                              |
|---------|-----------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|
| 入職当初    | 総務部でキャンパス管理業務を中心に担当。修繕・工事、施設管理、外部業者との調整、予算管理、施設貸出、防災等。                | 担当業務を確実に遂行し、本学の組織・業務・関係者を理解する。      |
| 経験を重ねた後 | 担当業務に加え、複数業務の調整、業務改善、進捗・品質・予算・委託先等の管理など、業務責任者としての役割を担う。               | 担当領域を広げながら、周囲と協働して業務を改善・推進できるようになる。 |
| 将来      | 本人の適性・実績および組織の状況を踏まえ、総務部または事務局内の他部署において、部署運営、人材育成、業務・予算管理等のマネジメントを担う。 | 本学の事務局運営を中長期的に支える人材として、より広い責任を担う。   |

※上記は現時点で想定しているキャリアの一例であり、具体的な職務、役職、時期を確約するものではありません。実際の担当業務や役割は、本人の適性・実績、希望および組織の状況等を踏まえて決定します。

以上